



2012年3月期 第3四半期決算概要

2012年1月30日 株式会社プロトコーポレーション (4298)

連結主要データ							
発行済株式総数(百万株)		10.4					
時価総額(億円) ※2011年1	2月末	258.1					
1株当たり年間配当(円)	※2012年3月期予想	85.0					
1株当たり当期純利益(円)	※2012年3月期予想	357.9					
1株当たり純資産(円)	※2011年3月期実績	1,915.3					
ROE(%)当期純利益ベース	※2011年3月期実績	17.0					
ROA(%)経常利益ベース	※2011年3月期実績	25.3					
自己資本比率(%)	※2011年3月期実績	76.6					
潜在株式数		-					
外国法人等の株式保有比率	区(%) ※2011年12月末	28.9					

大株主(上位10名)	
	(千株)
1) 株式会社夢現	3,403 (32.50%)
2) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	562 (5.37%)
3) 横山博一	520 (4.96%)
4) The Chase Manhattan Bank, N.A. London	408 (3.90%)
5) 横山順弘	310 (2.96%)
6) The Chase Manhattan Bank, N.A. London Secs Lending Omnibus Account	248 (2.36%)
7) Northern Trust Co. (AVFC) Sub Account American Clients	228 (2.17%)
8) Morgan Stanley & Co. LLC	194 (1.85%)
9) Mellon Bank ABN Amro Global Custody N.V.	175 (1.67%)
10) 齊藤実	170 (1.62%)

(2011年12月31日現在)

連結損益計算書(1)



■ 連結損益の状況

(単位:百万円)

				2010年4-	12月期	2011年4-12月期			
				実績 (A)	売上比	計画 (B)	売上比	実績 (C)	売上比
売	上		高	21,547	100.0%	22,844	100.0%	1 22,701	100.0%
売	上	原	価	8,651	40.1%	9,601	42.0%	2 9,781	43.1%
売	上 総	利	益	12,896	59.9%	13,243	58.0%	12,920	56.9%
販売	責費及び-	一般管	理費	7,826	36.3%	8,585	37.6%	3 8,339	36.7%
営	業	利	益	5,070	23.5%	4,657	20.4%	4,581	20.2%
経	常	利	益	5,302	24.6%	4,683	20.5%	4,634	20.4%
四	半期	純 利	益	3,024	14.0%	2,705	11.8%	5 2,588	11.4%

		, , ,	- 12 - 12 / 2 / 3 /	
前期対	批	計画対比		
(C) – (A)	%	(C) - (B)	%	
1,153	105.4%	△ 143	99.4%	
1,129	113.1%	179	101.9%	
23	100.2%	△ 322	97.6%	
512	106.6%	△ 246	97.1%	
△ 489	90.4%	△ 76	98.4%	
△ 668	87.4%	△ 48	99.0%	
△ 436	85.6%	△ 117	95.6%	

- 1) 売上原価は、返品調整引当金戻入額及び繰入額を加味した数値であります。
- 2) 2011年4-12月期の計画値は、2011年10月31日公表の数値であります。

■ 販売費及び一般管理費の状況

(単位:百万円)

	2010年4-	12月期	2011年4-12月期			
	実績 (A)	売上比	計画 (B)	売上比	実績 (C)	売上比
販売費及び一般管理費	7,826	36.3%	8,585	37.6%	8,339	36.7%
人件費	4,067	18.9%	4,206	18.4%	4,080	18.0%
広告宣伝費関連	1,233	5.7%	1,715	7.5%	1,695	7.5%
その他経費	2,525	11.7%	2,663	11.7%	2,563	11.3%
社員数	903	-	1,005	-	944	_

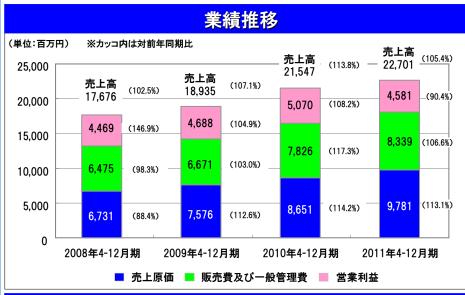
		_	- 17 - 11 / 17 /	
前期対	批	計画対比		
(C) - (A)	%	(C) – (B)	%	
512	106.6%	△ 246	97.1%	
13	100.3%	△ 126	97.0%	
461	137.4%	△ 20	98.8%	
38	101.5%	△ 99	96.3%	
41	104.5%	△ 61	93.9%	

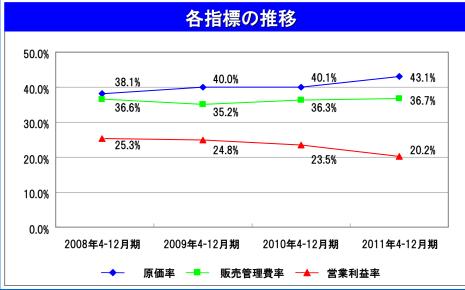
- 1) 広告宣伝費関連には、広告宣伝費ならびに販売促進費の合計値を記載しております。
- 2) 社員数は、12月末時点の正社員数であります。
- 3) 2011年4-12月期の計画値は、2011年10月31日公表の数値であります。

連結損益計算書 (2)



■ 2011年4-12月期 業績概況





Point 1 売上高

前年同期対比では主要セグメントである自動車関連情報ならびに生活関連情報が増収となり、グループ全体で1,153百万円の増収(前年同期対比105.4%)となりました。また、計画対比では99.4%となりました。

Point ② 売上原価

主に㈱グーオートにおける中古車輸出支援サービスや、㈱プロトコーポレーションにおけるインターネット広告代理事業が好調に推移したことから、それぞれ売上原価が増加し、前年同期対比は113.1%(原価率:3.0ポイント上昇)となりました。また、計画対比についても、当該事業における売上原価が計画を上回ったことなどから、若干計画を上回る結果となりました。

Point 3 販売費及び一般管理費

①Gooの新規エリア展開に係るプロモーション費用の発生、②Goo-netならびに医療・介護・福祉分野におけるネットプロモーションの強化、③ASEAN市場への事業展開に伴う調査費用の発生などにより、前年同期対比は106.6%(販売管理費率:0.4ポイント上昇)となりました。一方、コスト管理の徹底などにより、計画対比では97.1%となりました。

Point 4 営業利益

東日本大震災の影響ならびに中古車販売業界を取り巻く環境変化により、 情報誌事業の売上・利益が減少したことに加え、前述の通り、販売費及び 一般管理費が増加したことにより、前年同期対比は90.4%となりました。 また、計画対比についても98.4%と計画を下回る結果となりました。

Point 5 四半期純利益

前述の通り、営業利益が減少したことに加え、㈱バイクブロスの出版事業に おけるのれんの一時償却処理と、実効税率変更に伴う繰延税金資産の取り 崩しなどにより、前年同期対比は85.6%となりました。

セグメント情報 (1)



■ 売上高

(単位:百万円)

	2010年4-	12月期	2月期 2011年4-12月期			
	実績 (A)	構成比	計画 (B)	構成比	実績 (C)	構成比
自動車関連情報	19,137	88.8%	20,028	87.7%	19,851	87.4%
情報登録・掲載料	14,923	69.3%	14,821	64.9%	14,748	65.0%
情報提供料	4,214	19.6%	5,207	22.8%	5,103	22.5%
生活 関連情報	1,945	9.0%	2,543	11.1%	2,558	11.3%
不 動 産	138	0.6%	124	0.5%	125	0.6%
そ の 他	325	1.5%	149	0.7%	165	0.7%
合 計	21,547	100.0%	22,844	100.0%	22,701	100.0%

前期対	比	計画対比		
(C) – (A)	%	(C) – (B)	%	
713	103.7%	△ 176	99.1%	
△ 175	98.8%	△ 72	99.5%	
889	121.1%	△ 104	98.0%	
613	131.5%	15	100.6%	
△ 13	90.3%	0	100.8%	
Δ 160	50.8%	16	110.9%	
1,153	105.4%	△ 143	99.4%	

- 1) 情報登録・掲載料 情報誌・ネットメディアへの広告掲載料等
- 2) 情報提供料 情報誌販売、コンテンツ提供料、EC等
- 3) 2011年4-12月期の計画値は、2011年10月31日公表の数値であります。

■ 営業利益

(単位:百万円)

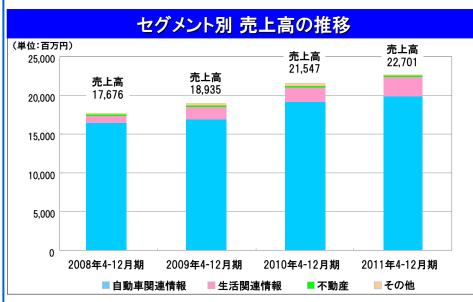
		2010年4-12月期		2011年4-12月期			
		実績(A)	利益率	計画 (B)	利益率	実績 (C)	利益率
自	動 車 関 連 情 報	5,911	30.9%	5,728	28.6%	5,689	28.7%
生	活 関 連 情 報	239	12.3%	203	8.0%	141	5.5%
不	動 産	81	58.8%	65	52.5%	61	49.0%
そ	の 他	△ 62	-	△ 119	-	△ 122	-
管	理 部門	△ 1,099	-	△ 1,220	-	△ 1,190	-
合	計	5,070	23.5%	4,657	20.4%	4,581	20.2%

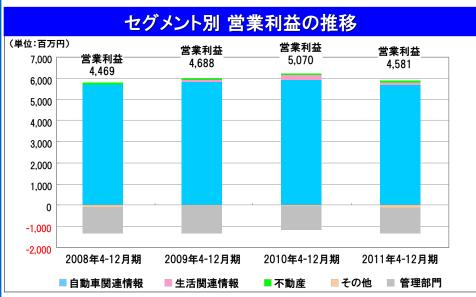
前期対	批	計画対比		
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%	
△ 221	96.3%	△ 38	99.3%	
△ 97	59.2%	△ 61	69.6%	
△ 20	75.2%	Δ3	94.1%	
△ 59	_	Δ2	-	
Δ 90	_	30	-	
Δ 489	90.4%	Δ 76	98.4%	

^{1) 2011}年4-12月期の計画値は、2011年10月31日公表の数値であります。

セグメント情報 (2)







自動車関連情報

2011年7月以降、未進出エリアであった新潟、四国、沖縄エリアへの展開を図るとともに、Goo認定の拡販等を通じて、Gooシリーズの取引社数拡大を図ってまいりましたが、情報誌事業については前年同期対比96.5%の減収となりました。また、IT事業については㈱リペアテック(現 ㈱プロトリオス)における業務支援システム、中古車輸出支援サービス等が好調に推移したことから、前年同期対比113.8%の増収となり、自動車関連情報全体の売上高は713百万円の増収(前年同期対比103.7%)となりました。

営業利益については 情報誌事業における営業利益が減少したことに加え、① Gooの新規エリア展開に係るプロモーション費用の発生、②Goo-netを中心としたネットプロモーションの強化などにより、221百万円の減益(同96.3%)となりました。

生活関連情報

当期の重点強化領域である医療・介護・福祉分野については2011年6月に㈱プロトメディカルケアに商品・サービスを集約し、事業効率の改善を図るとともに、人材紹介・派遣サービス事業の拡充に取り組んでまいりました。また、リサイクル・リユース分野についても2011年8月にリユース総合サイト「グーリユース」の運営を開始するなど、引き続き、取引社数の拡大に取り組んでまいりました。この結果、生活関連情報全体の売上高は613百万円の増収(前年同期対比131.5%)となりました。

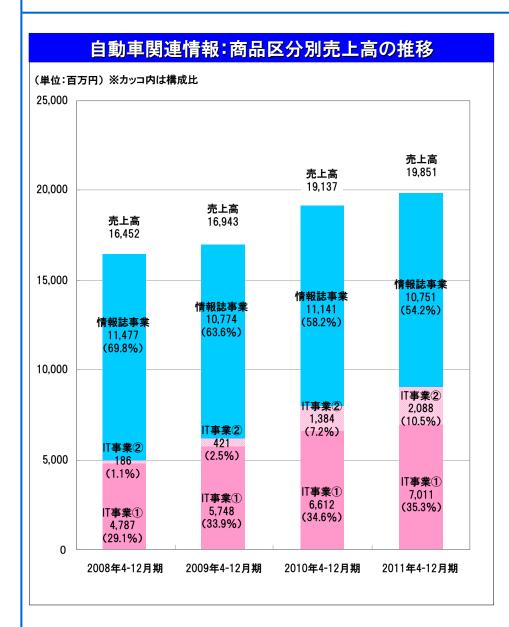
営業利益についてはリサイクル・リユース分野における事業規模拡大に伴う人件費の増加、(株)プロトメディカルケアにおけるプロモーションコストの増加等により、97百万円の減益(同59.2%)となりました。

その他

(株)プロトデータセンターにおけるBPO事業の進捗が遅れていることに加え、(株) マーズフラッグの売却(昨年3月)により、売上高は160百万円の減収(前年同期対比50.8%)となりました。営業利益についても59百万円の損失拡大となりました。

自動車関連情報の事業概況 (1)





情報誌事業

2011年7月以降、未進出エリアであった新潟、四国、沖縄エリアへの展開を図り、Gooシリーズの取引社数拡大を図ってまいりました。しかし東日本大震災の影響等により、中古車流通市場への中古車供給が抑制されたため、各販売店ともに在庫台数が伸び悩む傾向にありました。このためGooシリーズについては、一部のエリアにおいて在庫台数の減少に伴い、広告出稿量が減少しております。

また、同震災の影響により、4月発売の「Goo東北版1週号・3週号」ならびに「GooBike東北版」の発行を中止するとともに、2011年4月より㈱バイクブロスが発刊するバイク情報誌「BikeBros.」の発行を休止しております。

以上の結果、情報誌事業の売上高は389百万円の減収(前年同期対比96.5%)となりました。

IT事業① (Goo-net等のオプション商品、BtoBデータサービス等)

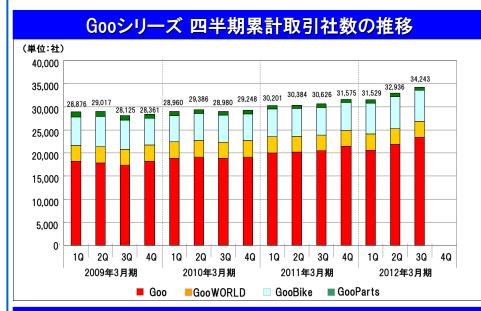
Gooシリーズにおいて、引き続き、インターネット関連のオプション商品(見積仲介サービス、QE等)の拡販を推進するとともに、(株)リペアテック(現 株)プロトリオス)における業務支援システムの拡販等により、IT事業①の売上高は399百万円の増収(前年同期対比106.0%)となりました。

||T事業② (EC、中古車輸出支援サービス等)

(株)バイクブロスにおけるバイク用品・パーツのECが好調に推移したことに加え、 (株)グーオートにおける中古車輸出支援サービスが好調に推移したことから、IT 事業②の売上高は704百万円の増収(前年同期対比150.9%)となりました。

自動車関連情報の事業概況 (2)







中古車販売店を取り巻く経営環境が厳しい状況で推移する中、Gooシリーズ 全体の第3四半期累計(4-12月累計)取引社数は、前年同期対比108.2%と 増加いたしました。

また、第3四半期累計期間(4-12月)における平均取引単価については、新規エリアへの展開をはじめ、小規模販売店の増加などが影響し、前年同期対比93.9%となりました。



Goo認定サービス加盟店数は2011年12月末時点で3,889 ID(前年同月対比 144.4%)となりました。

※参考/2011年3月末時点の加盟店数:3,072 ID

【Goo-net見積依頼件数】

Goo-net(PC&Mobile)見積サービスの第3四半期累計(4-12月累計)依頼件数は1.066.379件(前年同期対比110.8%)となりました。

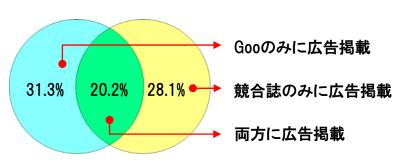
【中古車の小売・卸売平均価格の推移】

6月以降、小売平均価格が85万円前後で安定的に推移する中、卸売平均価格は下落傾向にあります。

自動車関連情報の事業概況 (3)



マーケットシェアの状況(競合比較)



- *その他 20.4%
- * 競合誌:カーセンサー(但し、四国はMiマガジン、沖縄はクロスロード)
- * 数値は各エリアの主要都市をピックアップして集計しています
- *取引社数の集計基準:情報誌に広告を掲載した中古車販売店数 (2011年12月時点・当社調べ)

主要サイトの中古車掲載台数の推移 (単位:台) Goo-net 2011年12月 400.000 304,061台 350,000 300.000 250,000 200.000 150.000 100,000 50,000 2008年4月 2009年4月 2010年4月 2011年4月 Goo-net - カーセンサー (毎月第一営業日に集計・当社調べ)



2011年7月以降、未進出エリアであった新潟、四国、沖縄エリアへ進出しました。マーケットシェアにおいては、取引社数の拡大を進めてきた結果、第2四半期末と比べ、Gooのみに広告掲載いただく顧客が0.1ポイント増加、両方に広告掲載いただく顧客が1.5ポイント増加し、全体で1.6ポイント増加しました。中古車掲載台数においても、2011年4月以降、一時的に当該各エリアの情報が未掲載となっておりましたが、順次各エリアの情報が拡充されてきており、クルマ・ポータルサイト「Goo-net」の中古車掲載台数は依然として競合他社サイトをリードしています。(当社調べ)

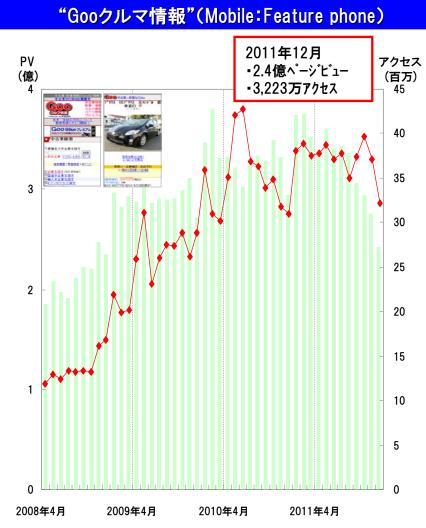
*「カーセンサー」の中古車掲載台数は、2008年3月より「カーセンサーnet」と「D-Ucar.net」の 合計値となっています。

自動車関連情報の事業概況 (4)



クルマ・ポータルサイト"Goo-net"(PC + Smartphone) 2011年12月 PV (億) P۷ アクセス •13.0億ページビュー (億) (百万) -1,251万アクセス 18 16 14 14 12 12 10 10 8 8 6 2 2 2008年4月 2009年4月 2010年4月 2011年4月 2008年4月

■ ページビュー **→** アクセス



■ ページビュー → アクセス

連結貸借対照表



(単位:百万円)

				2011年3月	期(期末)	2012年3月期(第3四半期末)	増減	
				(A)	構成比	(B)	構成比) - (A)
流	動	資	産	16,061	61.4%	14,737	53.1%	1	△ 1,324
固	定	資	産	10,102	38.6%	13,015	46.9%	2	2,913
流	動	負	債	5,639	21.6%	5,493	19.8%	3	△ 146
固	定	負	債	489	1.9%	441	1.6%		△ 48
純	÷	資	産	20,034	76.6%	21,817	78.6%	4	1,783
総	;	資	産	26,163	-	27,752	-		1,588

Point 1) 流動資産の減少 (2011年3月期 期末対比 1,324百万円減)

主に大阪支社建替えに伴う有形固定資産の取得による支払をはじめ、「ハートページ」事業の譲受けに係る支払、MTM Multimedia Sdn Bhdの子会社化に伴う株式取得に係る支払、未払法人税等の支払などにより、現金及び預金が減少した結果、前連結会計年度末と比較して1,324百万円減少しております。

Point 2 固定資産の増加(2011年3月期 期末対比 2,913百万円増)

主に大阪支社建替えに伴う有形固定資産の増加をはじめ、「ハートページ」事業の譲受けならびにMTM Multimedia Sdn Bhdの子会社化に係るのれんを計上したことなどから、前連結会計年度末と比較して2.913百万円増加しております。

Point (3) 流動負債の減少(2011年3月期 期末対比 146百万円減)

主に事業規模拡大に伴う支払債務が増加する一方、未払法人税等の支払などにより、前連結会計年度末と比較して146百万円減少しております。

Point 4 純資産の増加(2011年3月期 期末対比 1,783百万円増)

配当金の支払が824百万円あったものの、四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことから、前連結会計年度末と比較して1,783百万円増加しております。

連結キャッシュ・フロー計算書



(単位:百万円)

	2010年4-12月期	2011年4-12月期	增減	(参考) 2011年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,646	1 2,355	△ 291	3,896
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,344	② △ 3,500	△ 2,156	△ 1,625
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 963	③ △ 887	76	△ 996
現金及び現金同等物の期末残高	11,541	10,434	Δ 1,107	12,476
設備投資額(有形・無形固定資産)	750	745	△ 5	881
減価償却費(のれん償却含む)	401	365	△ 35	538

Point ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

主に法人税等の支払による支出が2,584百万円発生したものの、税金等調整前四半期純利益4,544百万円を計上したことなどにより、2,355百万円の 収入となりました。

Point ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

主に固定資産の取得による支出が653百万円、事業の譲受けによる支出が100百万円、子会社株式の取得による支出が2,842百万円発生したことなどにより、3,500百万円の支出となりました。

Point 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に当社において配当金の支払による支出が824百万円発生したことにより、887百万円の支出となりました。

セグメント別 四半期連結業績



(単位:百万円)

	2010年3月期 (実績)				2011年3月期 (実績)				2012年3月期 (実績)		
	第1Q	第2Q	第3 Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q
売上高	6,019	6,300	6,615	6,746	7,050	7,075	7,422	7,232	7,223	7,501	7,975
売上原価	2,315	2,506	2,754	2,696	2,733	2,884	3,033	3,061	3,010	3,270	3,500
売上総利益	3,704	3,793	3,861	4,049	4,317	4,190	4,388	4,170	4,213	4,230	4,475
販売費及び一般管理費	2,225	2,168	2,277	2,639	2,559	2,592	2,674	3,129	2,810	2,758	2,770
営業利益	1,479	1,624	1,584	1,410	1,758	1,598	1,714	1,041	1,403	1,472	1,705
経常利益	1,502	1,632	1,604	1,425	1,782	1,610	1,909	1,072	1,437	1,458	1,739
四半期(当期)純利益	892	959	889	787	1,051	891	1,080	173	827	815	945

^{*}売上原価は、返品調整引当金戻入額及び繰入額を加味した数値であります。

	2010年3月期 (実績)				2011年3月期 (実績)				2012年3月期 (実績)		
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q
売上高	6,019	6,300	6,615	6,746	7,050	7,075	7,422	7,232	7,223	7,501	7,975
自動車関連情報	5,480	5,638	5,824	5,914	6,314	6,276	6,546	6,428	6,492	6,506	6,852
情報登録·掲載料	4,660	4,796	4,651	4,931	5,000	4,863	5,059	4,907	4,756	4,826	5,166
情報提供料	819	841	1,173	983	1,314	1,412	1,487	1,521	1,736	1,680	1,686
生活関連情報	414	529	658	683	599	644	701	671	640	907	1,010
不動産	51	51	52	50	48	46	44	42	41	41	42
その他	73	80	80	98	87	108	129	89	49	45	70
営業利益	1,479	1,624	1,584	1,410	1,758	1,598	1,714	1,041	1,403	1,472	1,705
自動車関連情報	1,892	1,991	1,940	1,766	2,049	1,869	1,991	1,370	1,820	1,823	2,045
生活関連情報	3	52	48	58	69	79	90	61	27	40	73
不動産	26	26	28	25	29	26	25	23	20	19	21
その他	10	△ 20	△ 22	Δ2	△ 27	△ 26	Δ 8	△ 28	△ 38	△ 48	△ 34
管理部門	△ 453	△ 424	△ 409	△ 437	△ 363	△ 351	△ 384	△ 385	△ 427	△ 362	△ 400



補足資料

会社概要



社名

創業

設立

資本金

発行済株式総数

本社

支社

事業年度末 社員数

上場取引所 連結子会社 株式会社プロトコーポレーション

1977年10月1日

1979年6月1日

1,824,620,000円(2011年12月31日現在)

10,470,000株(2011年12月31日現在)

〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号

〒113-0033 東京都文京区本郷二丁目22番2号

札幌、仙台、高崎、東京、長野、浜松、名古屋、金沢、大阪、広島、松山、福岡、熊本

(全国56拠点/2本社、13支社、41営業所)

3月31日

連結:944名(2011年12月31日現在)

単体:651名

大阪証券取引所JASDAQスタンダード(2001年9月12日 上場)

【2002年10月子会社化】 1.株式会社プロトリオス ※1 (当社出資比率:100%) 【2007年 4月設立】 2.株式会社プロトデータセンター (当社出資比率:100%) 3.株式会社グーオート 【2009年 1月設立】 (当社出資比率:100%) (当社出資比率:100%) 【2009年10月子会社化】 4.株式会社プロトメディカルケア 【2010年 4月子会社化】 (当社出資比率:100%) 5.株式会社バイクブロス 【2004年 9月設立】 (当社出資比率:100%) 6.宝路多(上海)広告有限公司 ※2 【2011年 9月子会社化】 (当社出資比率:100%) 7.MTM Multimedia Sdn Bhd

8.MTM Interactive Sdn Bhd 【2011年 9月子会社化】 (MTM Multimedia 出資比率:100%) 9.SMT Media Pte I td 【2011年 9月子会社化】 (MTM Multimedia 出資比率:100%)

10.台湾寶路多股份有限公司 【2011年12月設立】 (当社出資比率:100%)

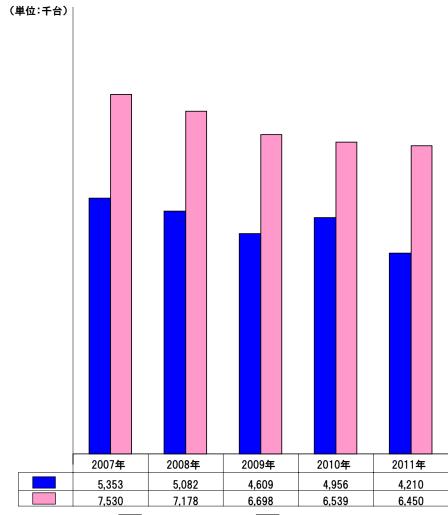
※1 2012年1月1日付けで㈱リペアテックと㈱システムワンは合併の上、社名変更しております。 ※2 2012年3月に清算予定

月刊中古車通信 1977年創刊

国内自動車市場の動向



■ 新車販売台数・中古車登録台数の推移(1~12月 暦年ベース)



新車販売台数 一 中古車登録台数

出所:(社)日本自動車販売協会連合会、(社)全国軽自動車協会連合会

新車販売台数

2011年の新車販売台数は421万台にとどまり、2010年の495万台から15.1% の減少となりました。近年の傾向として、自動車保有期間の長期化(買替えサイクルの長期化)が挙げられますが、2011年の低迷には2つの特殊要因がありました。特殊要因の一つ目は、2010年9月に終了した「環境対応車 普及促進対策費補助金(エコカー補助金)」の反動による販売台数の減少です。二つ目は、東日本大震災に伴うサプライチェーン寸断による供給制約の影響です。

2011年9月までは前年実績を下回る水準で推移したものの、直近10月以降は前年実績を上回る水準で推移しております。

中古車登録台数

2011年の中古車登録台数は645万台にとどまり、2010年の653万台から1.4% の減少となりました。エコカー補助金の終了により、2010年9月以降、中古車の需要は緩やかな回復基調となったものの、スクラップインセンティブに伴い中古車流通台数が減少したことに加え、東日本大震災の影響もあり、引き続き中古車市場ではタマ不足傾向が続きました。

2011年10月までは震災後の復興需要を除き、ほぼ前年実績を下回る水準で推移したものの、直近11月以降は前年実績を上回る水準で推移しております。

【参考】

1.エコカー補助金「環境対応車導入普及促進対策費補助金」の再開

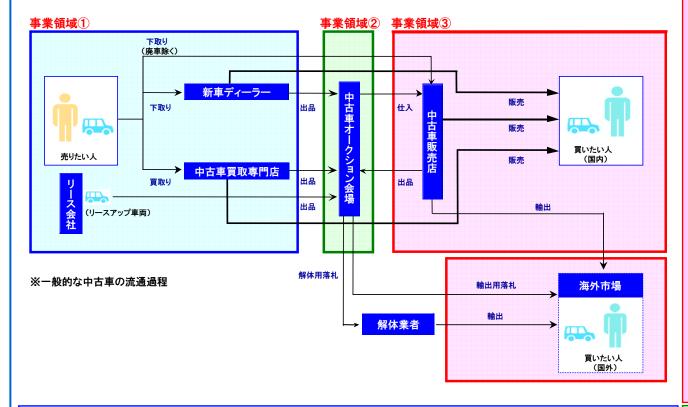
2011年12月20日(閣議決定日)から2013年1月31日までに新車登録された一定燃費基準を満たすエコカーが対象となります。予算枠は3,000億円、スクラップインセンティブはありません。2.エコカー減税の延長

一定燃費基準を満たすエコカーを対象とし、自動車税(2014年3月まで延長)・自動車取得税(2015年3月まで延長)・自動車重量税(2015年4月まで延長)の減税期間が延長されます。

自動車関連情報の主な商品・サービス



■ クライアント・ユーザーニーズに即した商品・サービスの開発・提供を推進
⇒販売店の仕入れから販売までをトータルサポートする「総合経営支援」



〈事業領域③〉

【クライアント・ユーザー向け商品・サービス】

Gooシリーズ(PC/モバイル/情報誌)

欲しいクルマを検索・見積り

SA(販売店向けプラットフォーム)、QE、GCS

販売店向けプラットフォームを活用した在庫 管理、取引先・顧客管理ツール等を提供

Goo認定

第三者機関が鑑定した車両状態を開示

Goo保証

最大3年間までサポートする中古車修理保証 サービス

販売店ユーサーレビュー(Goo-net)

ユーザー(クルマ購入者に限る)が投稿した販売店の評価情報を提供

Goo-net Exchange

販売店の中古車輸出をサポート

〈事業領域②〉

【クライアント向け商品・サービス】

Goo-net 自動車流通 自動車流通新聞

自動車関連事業者向けに流通市場の動向を web・紙面にて提供

〈事業領域①〉

【クライアント向け商品・サービス】

Data Line、週刊オークション情報 自動車メーカー向け基本価格データ

オークション落札価格・小売価格等の相場 データを提供

e-satei

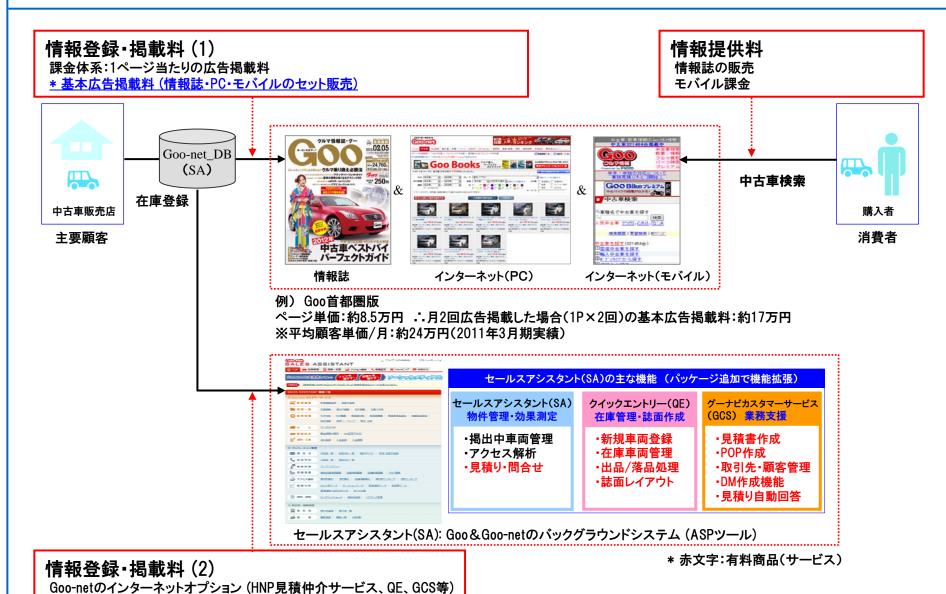
法人向けに中古車査定価格算出 システムを提供 グーオク(Goo-net 買取オークション) Goo-net 車買取・無料一括査定

【クライアント向け商品・サービス】 【クライアント・ユーザー向け商品・サービス】

無料一括査定サービスでは、最大10社 の買取価格の比較が可能

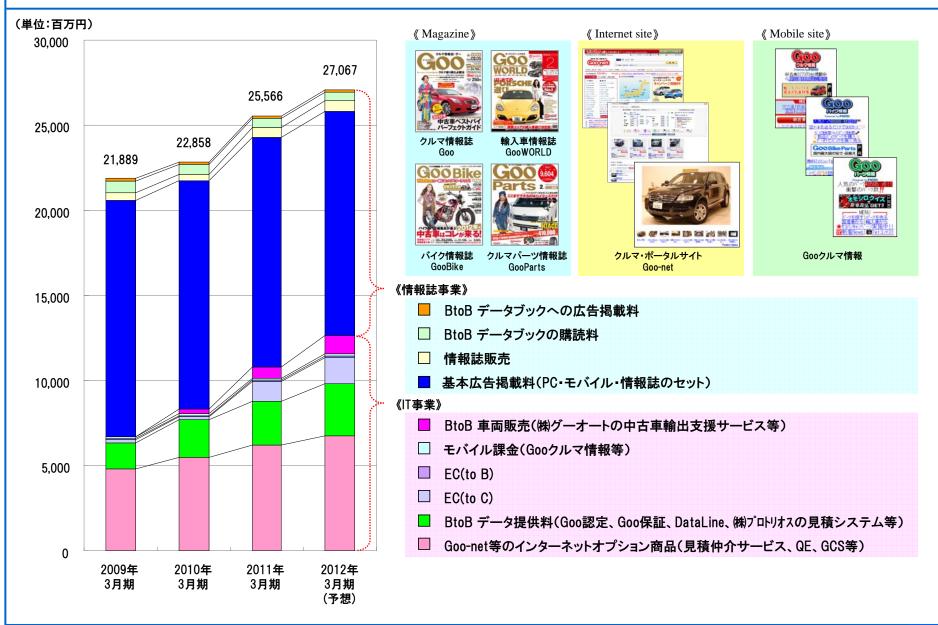
Gooシリーズのビジネスモデル





参考: 自動車関連情報 商品区分別売上高の推移







※ 本資料に記載の金額は、全て百万円以下を切り捨てて表示しております。

■ 将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。

これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があり得ることを、ご承知おきください。

■ お問い合せ先

株式会社プロトコーポレーション 名古屋市中区葵一丁目23番14号

TEL 052-934-1519 FAX 052-934-1750

http://www.proto-g.co.jp/

4298ir@proto-g.co.jp

IR担当/経営企画室 鈴木